

高1生対象

[高校英語] 1年完成クラス(IL3)

■9月4日(月) 以後毎週月曜日 17:30~21:30

一年間で文法を定着させる！

中学英文法を一通り修めた生徒を対象に、高校英文法の強固な基礎を獲得し、入試問題を読み解く基本的視点の習得を目指すクラス。



IL3クラス授業風景

「外国語を学ぶ」とは、同時に母語である日本語の能力をも刺激する行為です。このクラスでは、英語を特別視することなく、英文法と日本語文法との共通点・相違点を、先生と生徒、生徒どうしの対話を通じて考察していきます。ただ正しいとされる英文法を受け入れるのではなく、腑に落ちるまで考え抜くことで、英語4技能のみならず大学で学んでいく上で必要な能力を培うことが目的です。

本カリキュラムでは、年間を通じて英文法全範囲を3周し、「①英文法への入門→②英文法の完成→③英文法の応用」という順序で段階的に英文法への理解を深めていきます。

①**英文法への入門**では、標準的なレベルの例文を通じて、大まかな文法体系を自分の中に作っていき、基本的な文章については自分で説明できるようになることを目標とします。

②**英文法の完成**では、ハイレベルな英作・和訳の問題を通じ、通常の英文法の授業では「例外」として暗記させられがちな細かい規則を、①で得た理解を応用して説明できるようにしていきます。

③**英文法の応用**では、要約の教材を用いて長文を読み解いていきます。この時期には、一つ一つの文を正確に読もうとするだけでは不十分であり、文章全体の構成を理解することがいかに重要かを実感してもらいます。

高2生対象

[高校英語] 実践的運用クラス(L4)

■9月6日(水) 以後毎週水曜日 17:30~21:30

高校英文法の学習を終えた生徒を対象に、英語の基礎的理解を実践的な運用力へと磨き上げていくためのクラスです。



L4クラス授業風景

○エッセイ演習

Essay Writingとは、題を与えられたある程度の長さの英作文を書くことです。英語表現の「文法的正しさ」のみならず、読み手を納得させることのできる「論理的正しさ」に着目して正しい英文を書けるようになることが目的です。

○語彙

語彙の学習では、個人の経験則にたよってばらばらに蓄積されてきた語彙を、形態論の成果に基づく「語彙の形成原則」に基づきながら系統立てて整理し直し、既知の語彙理解を強化していきます。

○文法

文法においては、自ら英文を分析的にゼロから執筆していくために、「解く」ための英文法ではなく、「読み」「書く」ための英文法を教授していきます。

○精読

英文読解のうち、精読部門では、可能なかぎり複雑な構造をもつものを精選し、それらを瞬時に読み解く視点を磨きます。訳文を随時添削することで、読者を想定した自然な訳文へと昇華させてゆく翻訳の基本的手法も学びます。

○長文

毎回1000words程度の英文を読み、英文の展開する模様を身体に刷り込みます。英文がもつ特徴的な展開=論理に、分析的批評を加え、文章の要旨を的確につかむ訓練も重ねていき、英文の要旨要約の作業では、答案を添削していきます。

受験生時代にインタビューした先輩たちの体験談です。

築 朱実 さん

女子学院高等学校卒業
数学／英語を受講



東京大学
文科III類合格

学問として思考法から学べる
今まで行った塾とかが、点取りのための勉強というか、すごく形式的だったんです。例えば不定詞だったら「名詞的・形容詞的・副詞的用法などがあるからね」みたいな感じで、私はそうゆうのはあんまり得意じゃなくて。ヴェリの受験科の英語を受けてみたら、思考法とか、学問として英語をちゃんと取り扱っているなっていうのを感じたんです。数学も同じで、数学全般の問題を解ききれるようになるような手がかりをくれたと思います。この前の模試では、数学も良かったんですけど、私、まだまだ数学、ここで成長終わらないっていうのを感じました。それは本当にヴェリのおかげだなって思います。

實藤 潤 さん

筑波大学附属駒場高等学校卒業
数学を受講



大阪大学
医学部医学科

数学の考え方方が分かった

それまでは公式がパンってちゃんとあって、それを覚えて、じゃあ練習問題を解こうって感じだったんですが、それだと応用が全く利かないっていうか、全然伸びなかったんです。でも、ヴェリタスの授業ではそもそも公式を覚えるのではなくて、なぜその公式ができるのかっていうのをかずつと考えたりするので。まず自分で証明をしなきゃいけないし、それが自分で使えるようになるまで何度も手を動かしていく基础を学んだので、それが一番力になったと思っています。公式の理解をするのにも役に立ったし、何よりも数学って、こう考えればいいんだっていう数学の考え方自体が身にきました。